

大学内流行における緊急接種

第14回日本外来小児科学会
平成16年8月21日於:大分

石川はしかゼロ作戦委員会
渡部礼二

では早速スライドお願いします (→表題)

昨年の春、麻しん全数把握事業で察知された／大学での麻しんのアウトブレイクと／その緊急集団予防接種にについてお話しします。

平成15年4月17日報告分

患者番号	年齢	性別	市町村名	予防接種の有無	予防接種時の年齢	発症日
20030417-01	17	男性	金沢市	有	2歳	2003/04/11

発疹出現日	初診日	通っている保育所や学校名	職種	感染経路
	2003/04/17	金沢〇〇高校	その他	学校、保育園、職場など

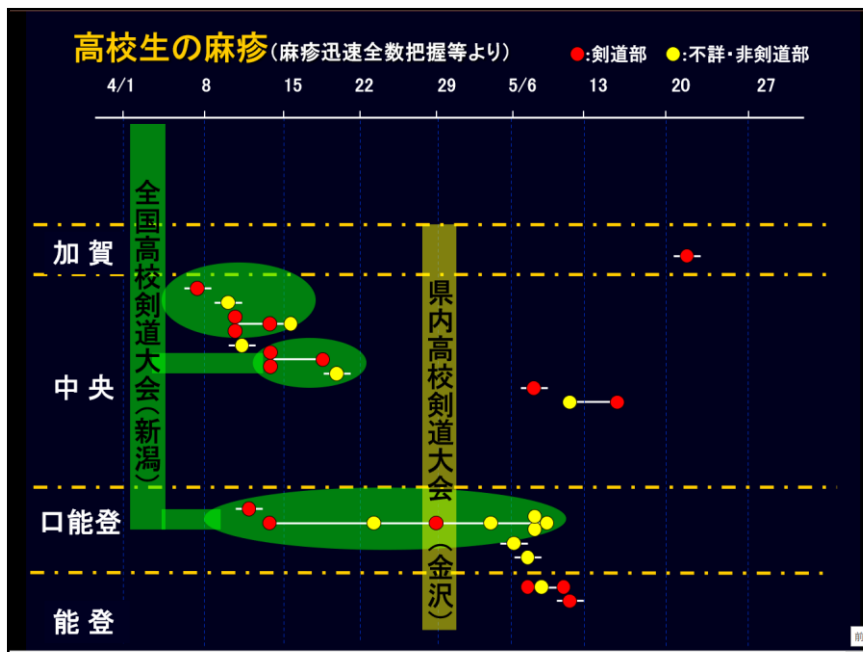
その他特記事項

症状・身体所見が典型的

石川県では麻しん全数把握を2年前から実施しております。昨年の春、全国の高校剣道部で／麻しんの流行がありました。それが今日(きょう)のテーマの大学へと飛び火し、／そこでアウトブレイクしました。

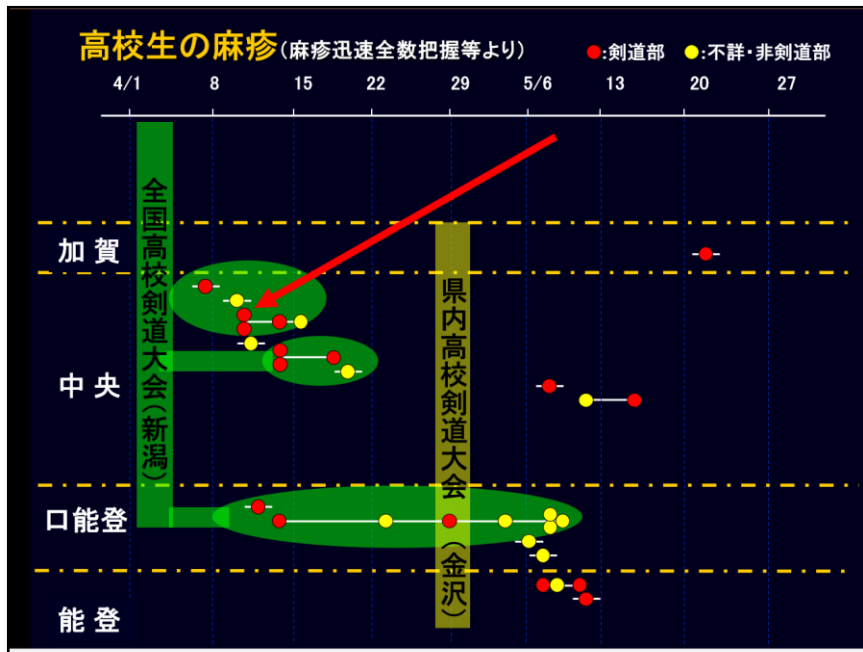
スライドは県の麻しん迅速全数把握事業による／報告内容であります。この高校剣道部の麻しんの報告が総ての出発点であります。

- ・ 実際には〇〇に高校名が入っています。
- ・ 居住地、予防接種歴、発症日、発疹出現日などの項目があり、2次感染者が何日(いつ)頃でるか推測できます。
- ・ 週末を除き保健所へ報告した日に／県医師会のHPに掲載されます。

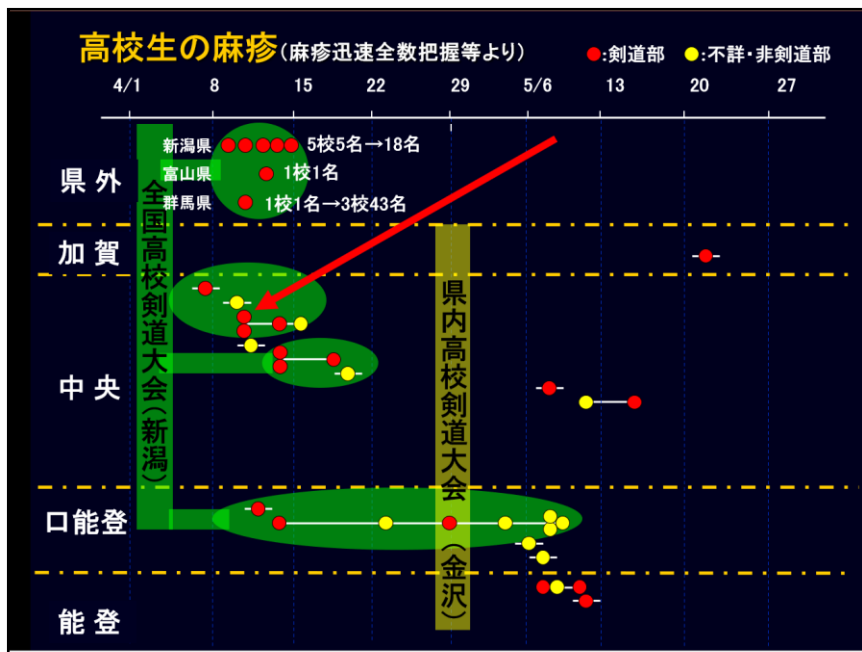


迅速把握事業で報告された4、5月の高校生だけを掲載致しました。

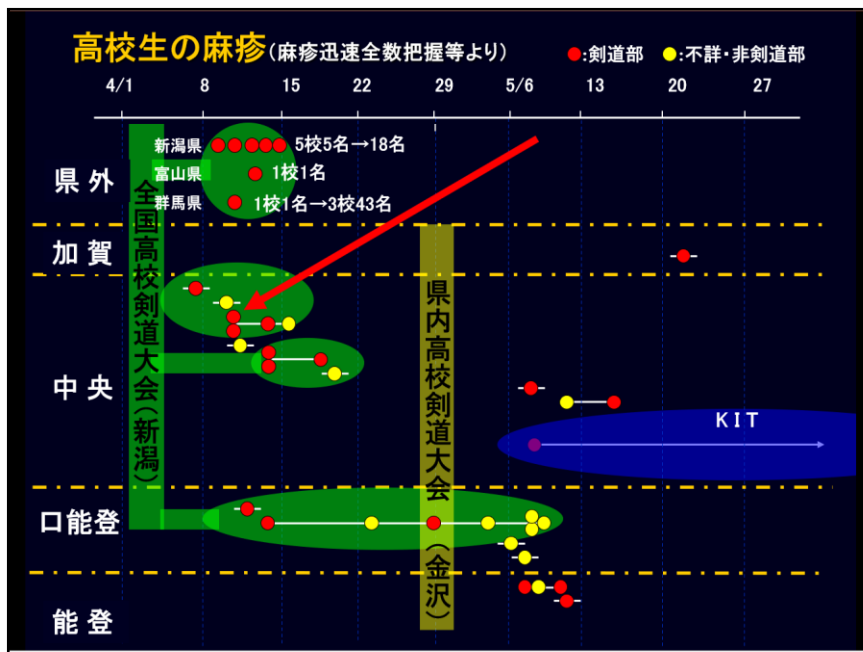
- ・ 発症日でまとめてあります。
- ・ 線は一つの高校、丸は一人の生徒。赤色は剣道部員である事が判明している者。



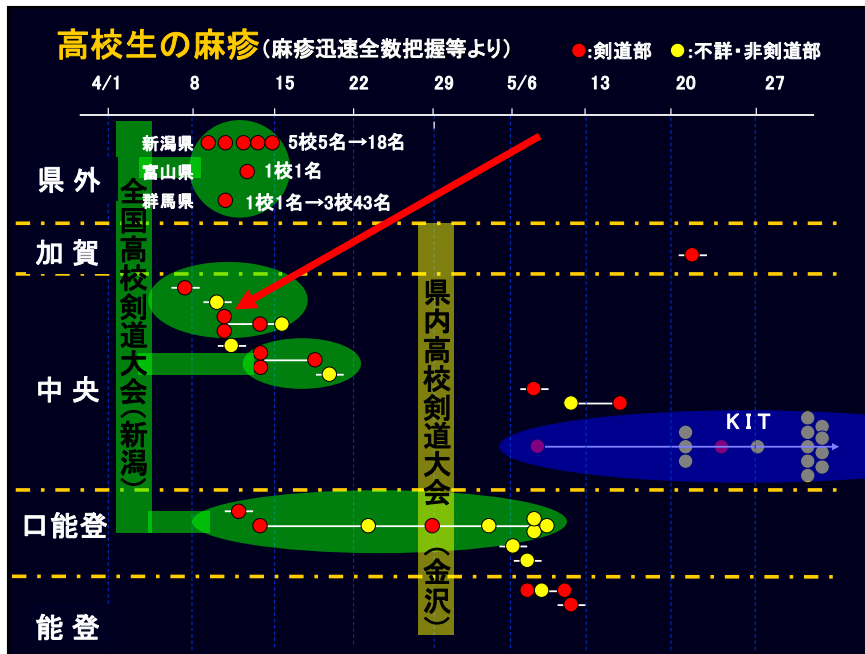
- 最初に報告された生徒。
 - グリーンの枠が新潟の剣道大会に出た高校。
 - 加賀地方から能登半島の先端の方まで石川県全域の高校で発生。



- この協議会のメーリングリストにももの情報提供を求めましたが、その県外の高校剣道部で麻疹(はしか)であります。
- 4/29に金沢で県内の高校剣道大会ありました。
- この大会を契機として沈静化しそうだった麻疹(はしか)が再び県下の高校に広がりました。
- 各高校には麻疹(はしか)の対応等を保健所から指導されていましたが、どうもこの高校があやしい。

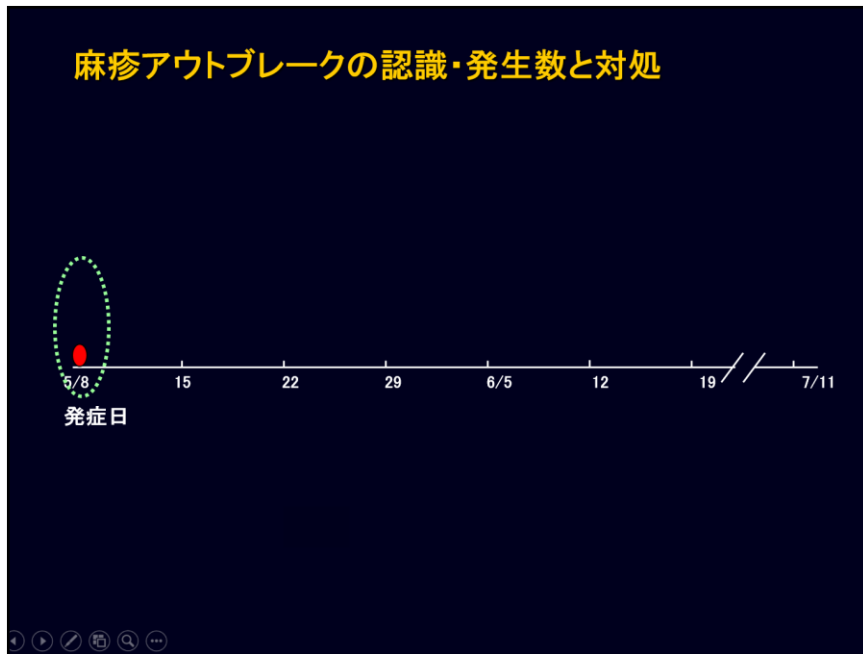


- このスクリーンは高校生でなく今回主題の金沢工業大学の学生であります。
- 後日の疫学調査で判明したのですが、この index caseの学生は4/29の大会に今回の主題の大学の学生が高校の後輩を応援する為に、会場に行っていました。



- そこから大学に広がったよう。

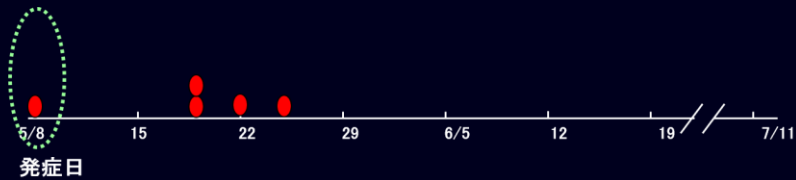
麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処



時間を追って順に説明いたします。最初の学生。

すべて診断日ではなく発症日で表してあるので、
診断までタイムラークがあります。

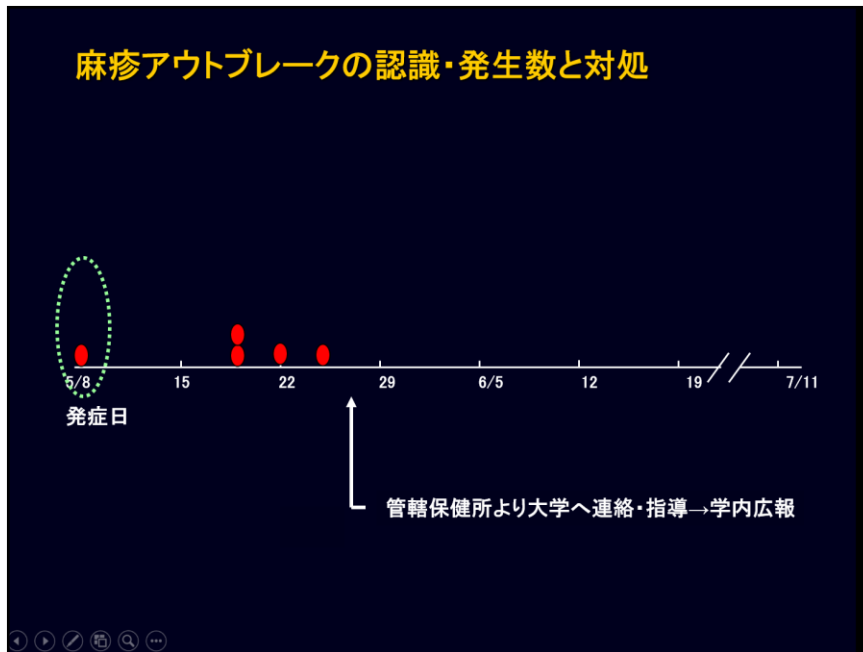
麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処



その後、高校生、幼稚園、小学生に混じって5/26、27の2日間でこの大学の学生4名が迅速把握事業で報告された。

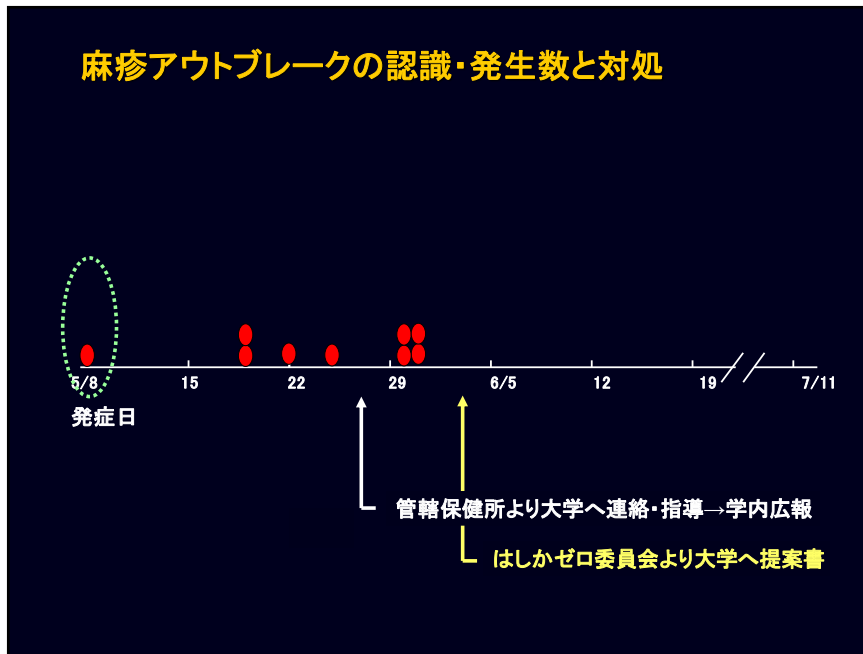
赤色は剣道部と言う訳ではなく、学生1人という意味。

麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処



27日に管轄の保健所が電話で麻疹(はしか)の情報提供と拡大防止の指導をしました。大学はそれらを掲示などで学生に伝達しました。この保健所の所長は我々のゼロ委員会の委員の1人である。

麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処



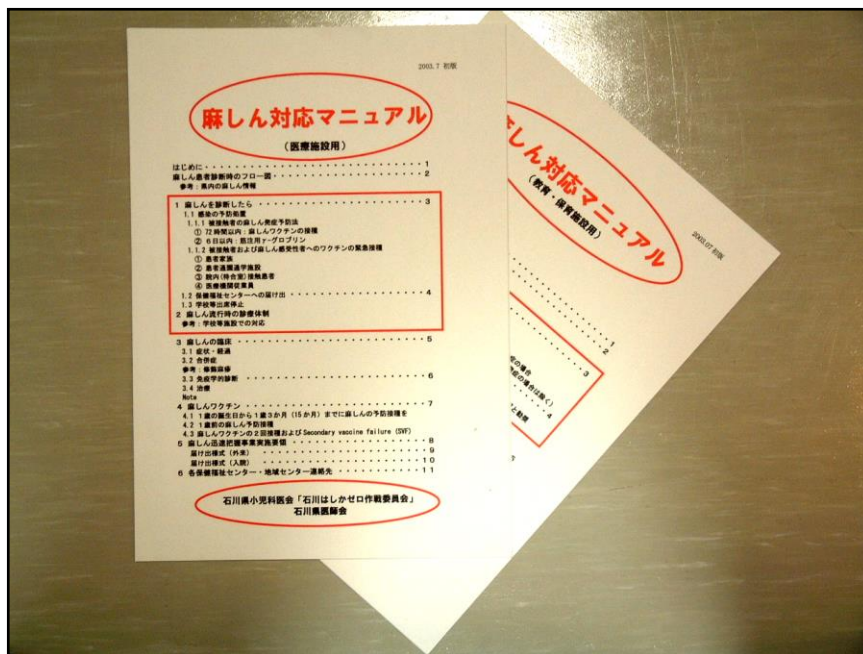
その後6/2にまとめて4名報告があり6/3昼休みの時間に大学の近くで開業している委員がゼロ委員会として大学への要望書、を持って乗り込みました。

すでにご承知のことかとは思いますが、2003/5/16の報告例以来昨日までに9人の金沢工大の学生さんが麻疹に罹患したという報告があります。

これは学内での集団感染ととらえるべきであり、学内外への感染のさらなる拡大を是非とも阻止していただきたいがために「石川はしかゼロ作戦」委員会として今回の麻疹流行に対する金沢工大としての管理指針の一案を提案させていただきます。

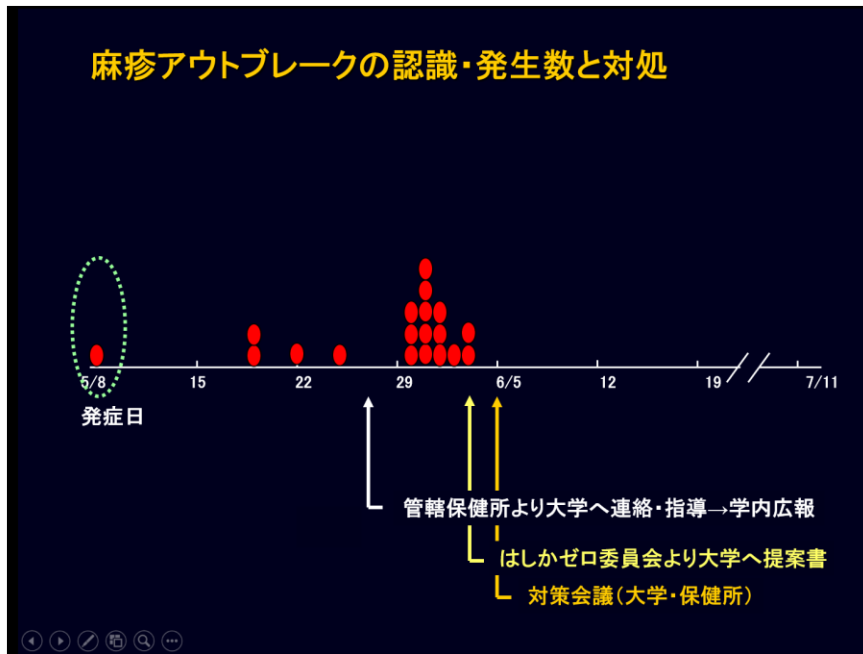
- 1) 学生および教職員への周知
 - a) まず学内に麻疹流行阻止のための担当部署(プロジェクトチーム)を設置する。
 - b) 学内で麻疹が流行していることを出来るだけ直接的な方法で知らせる。
(学生新聞の号外、ホームページなども良いかも。)
 - c) 麻疹という病気の名前は知っていても本当はどんな病気かは知らないと思われるので病気の説明をつける。(特に麻疹は怖い病気であることを強調。)
- 2) 感染を受けないために
 - a) 感染の予防にはワクチンの接種が唯一の方法であることを周知させる。
 - b) 過去の麻疹罹患歴、麻疹ワクチン接種歴を一人ひとりが確認する。
(自分ではわからない場合も多いと思われるので各自で親に確認を取る。)
 - c) 過去の麻疹罹患歴がなくワクチンも接種していない場合は出来るだけ至急にワクチンを接種してもらうようにする。
(罹患歴、接種歴が不明な場合も同様に至急のワクチン接種を勧める。)
 - d) 過去にワクチン接種をしている場合でも、20歳前後の年代ではその効果が弱まっている可能性があるため希望者には再接種を勧める。
- 3) 流行を拡大させないために
 - a) 熱、咳、鼻水などの症状が出たら速やかに医療機関を受診させる。
(その際、事前に医療機関に麻疹の可能性がある旨連絡してから訪れる方が良い。発疹が出てからでは遅い。)
 - b) 麻疹或いは麻疹の可能性があると診断されたら、医師のOKが出るまで出歩かないように厳しく指導する。

ゼロ対策委員会からの提案書（麻疹発生の周知、感染予防、拡大防止）



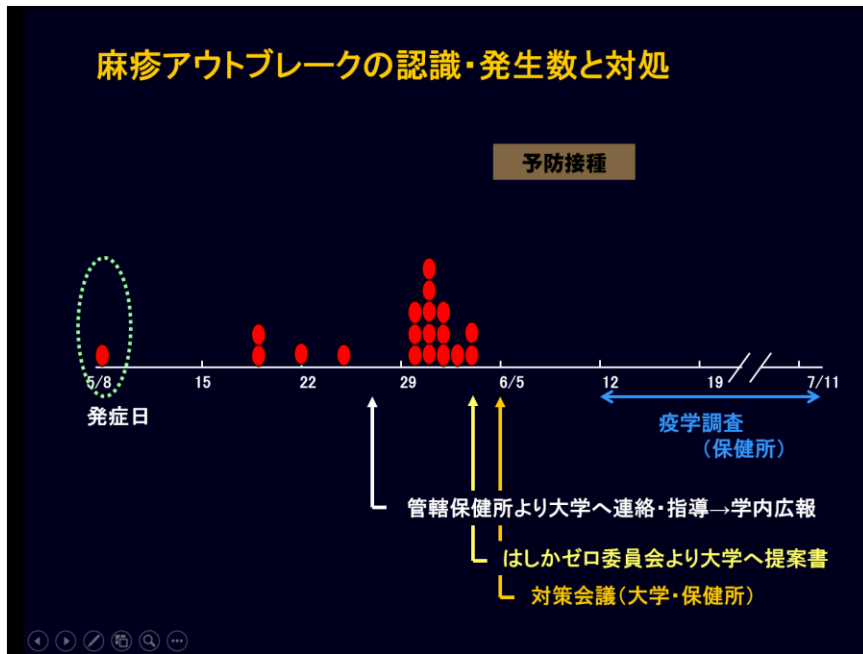
この「要望書」は、現在／スライドの様な／医療機関用と教育保育機関用の「麻しん対応マニュアル」の形にまとめられ、県下の医療機関・学校・保育所・幼稚園に配布されております。

麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処

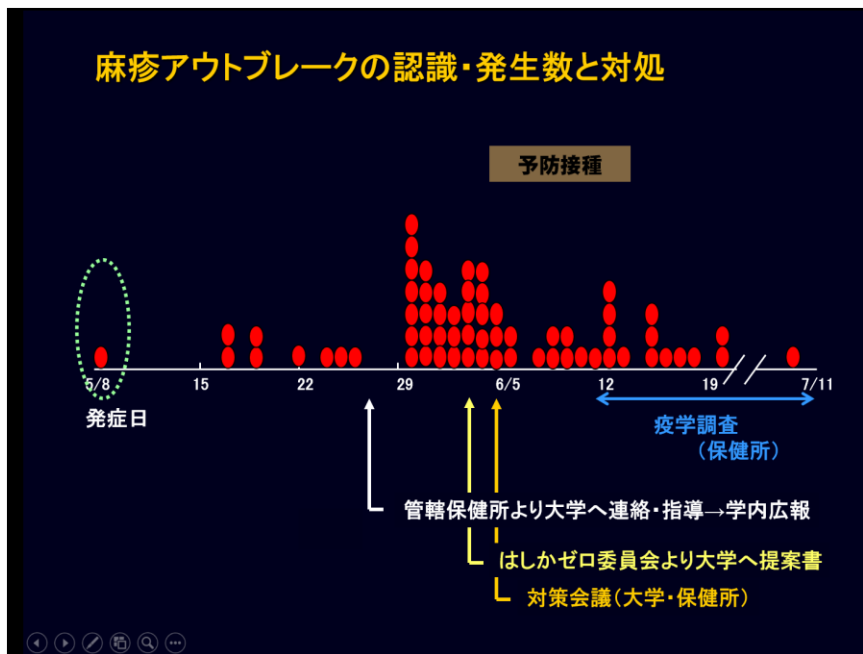


その日、翌日と全数把握事業で報告数が増え、6/5に大学と保健所が合同で対策会議が開催。

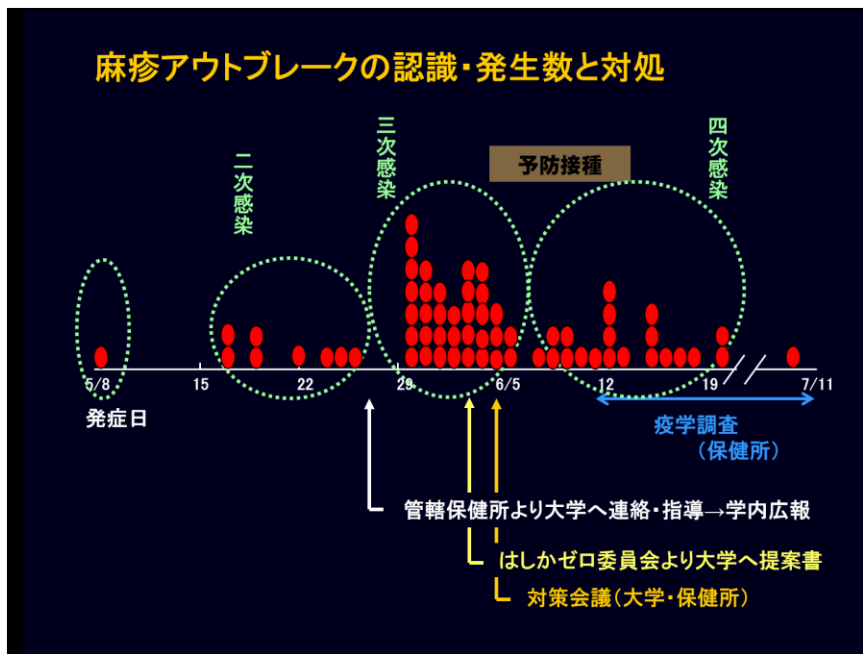
麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処



その翌日から一週間の集団予防接種と、後日の保健所による疫学調査する事が決められた。



その後の調査で学生だけで65名の発生が判明した。

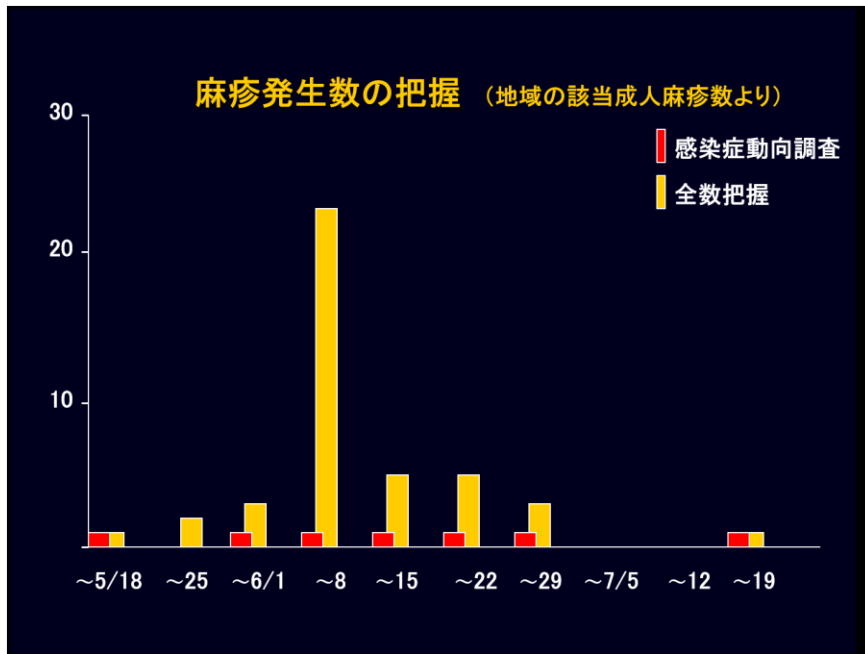


- ☆ 2次感染、
- ☆ 3次感染、
- ☆ 4次感染とされます。

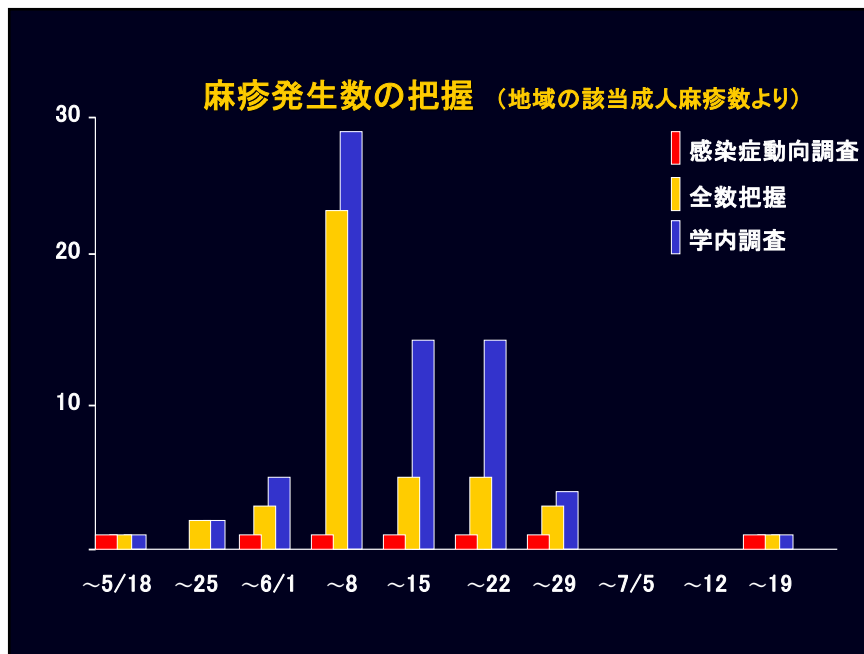
3次感染時期の集団接種であったが、次の4次感染で押さえ込むことが出来たと思う。



この地区の成人の感染症動向調査から見ると、このアウトブレイクはぜんぜん判りません。



全数把握を実施していることで判るようになる。



全数把握といっても実際にはこれだけが抜けていた。



至急！はしか(麻疹)ワクチンを接種しましょう！

＊ ＊ 現在、当学園において、はしか(麻疹)が流行しています!! ＊ ＊

はしか(麻疹)は怖い病気です

麻疹は麻疹ウイルスの飛沫(咳やくしゃみなどから)感染・空気感染によって起こる病気です。感染力が非常に強く、免疫を持たない人は、麻疹患者と同じ室内にいただけ、または麻疹患者が今までいた部屋に入っただけで、高い割合で感染します。麻疹にかかると、10～12日の潜伏期のあと、発熱・せき・鼻汁・めやに・発疹などの症状がでます。時には重症となり、死にいたることもある怖い病気です。

麻疹ワクチン接種をしたことがない方へ

予防接種が最も効果的です

医学の進歩した今日でも、重症の麻疹の治療は困難です。何よりも麻疹を予防することが重要で、それには予防接種が最も効果的です。

小さい頃に麻疹ワクチン接種をした方へ

再度のワクチン接種をお勧めします

麻疹ワクチン接種をしても、年数が経つと、麻疹ワクチンにより獲得した免疫が次第に減弱してきて、麻疹にかかることがあります。

実際に、現在、当学園における麻疹発病者の3人にひとりには過去に麻疹ワクチンを接種しています。

麻疹にかかったかどうか、また、ワクチン接種したかどうか分からない方へ

ワクチン接種をして下さい

一度麻疹にかかられた方が、麻疹ワクチン接種をうけても問題はないといわれています。

あなたひとりの問題ではありません!!

あなたの感染は、あなたの周りの人々—家族や友人—を感染の危険にさらすことになります。また、母親に麻疹の免疫がないと生まれてくる赤ちゃんも免疫を持たず、生まれた直後から、麻疹感染の危険にさらされることになります。1歳未満の麻疹はさらに重篤なものとなります。将来のことも考え、ぜひこの機会に、接種をうけておかれることをお勧めします。

松任保健所



ファイル(F) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

戻る 進む 中止 更新 ホーム 検索 お気に入り 履歴 メール 印刷 アドレス http://www.kitnet.jp/eakusei/index.html

金沢工業大学 検索

在学生の皆様へ

金沢工業大学について | [在学生の皆様へ](#) | [保護者の皆様へ](#) | [卒業生の皆様へ](#) | [企業の皆様へ](#)
 高校生の皆様へ | [高校の先生方へ](#) | [地域社会の皆様へ](#) | [サイトマップ](#) | [TOP PAGE](#)

CONTENTS

- キャンパスノート
- 金沢工業大学規則集
- 特長紹介
- コアイノベーション
- 学部・学科
- 研究第一
- 教育成果公開
- 各種アンケート調査結果
- 授業関連情報
- 通学関連情報
- 留学・国際交流
- 研究情報
- 教育支援
- キャンパスライフ
- 公開講座/生涯学習

このホームページでは、授業に関することや学生生活に関することなど、さまざまな情報をタイムリーに提供していきます。ぜひチェックしてください。

Main-Topic [Main-Topic](#)

予防接種実施のお知らせ

学内にて麻疹（はしか）が流行しています。
6月10日（火）13：00～17：00 第2体育館
6月11日（水）13：00～17：00 多目的ホール

におきまして、麻疹（はしか）の予防接種を実施します。
 費用は学園が負担します。学生の皆さんはなるべく予防接種を受けてください。

詳細はこちらから（必ずご覧下さい。）

Topic [Topic](#)

[在学生質問投稿ボックス](#) [Mercury](#) [LINKIT-WEB](#)
学生専用 学生専用 10ヶ所からの簡単アクセス

[Campus Note](#) [Core Guide Book](#) [e-Learning](#) [e-Learning](#)









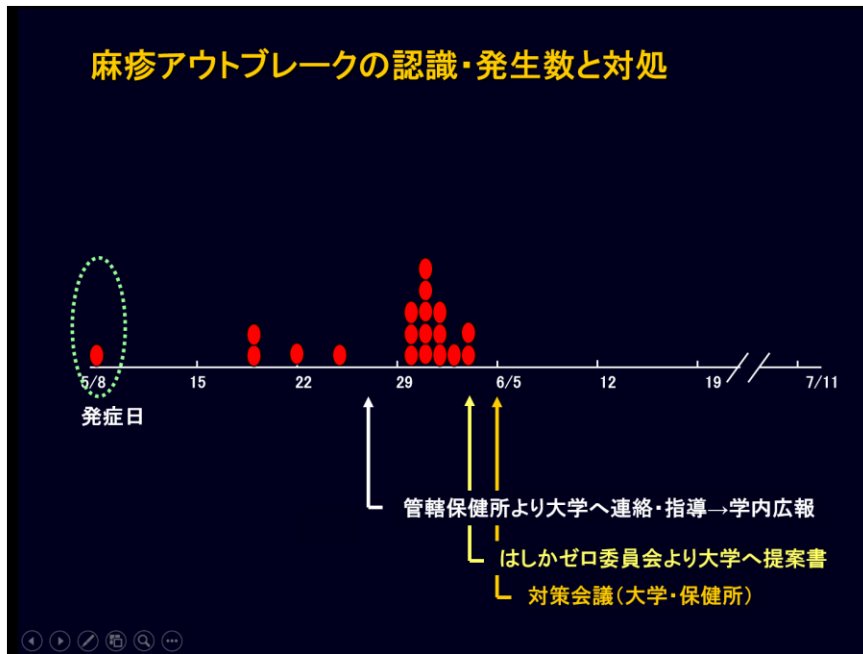






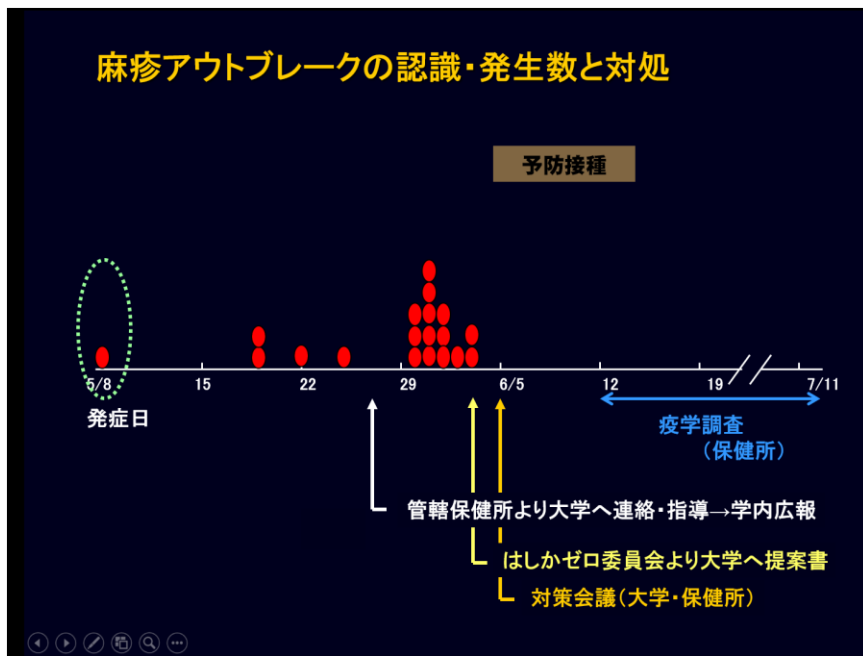


麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処

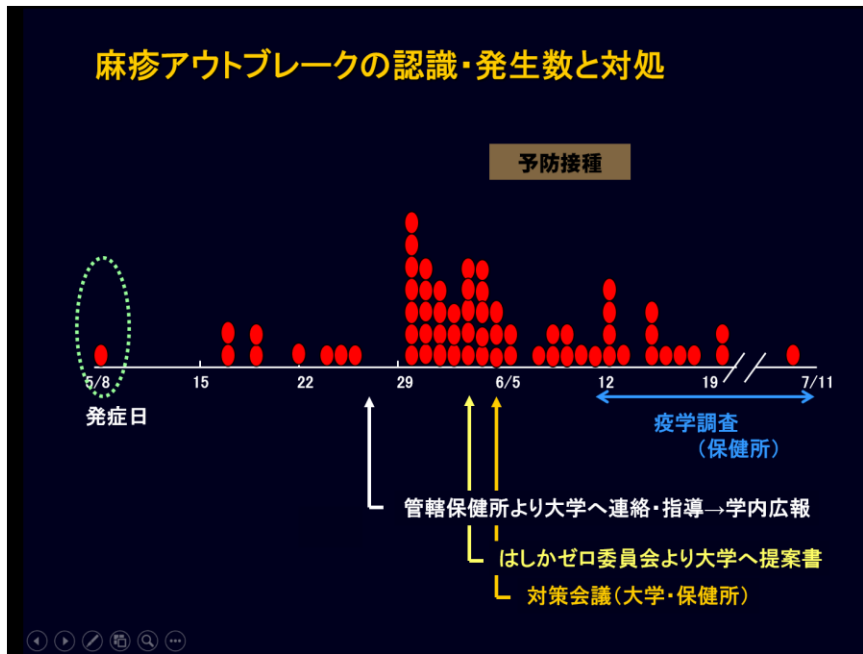


その日、翌日と全数把握事業で報告数が増え、6/5に大学と保健所が合同で対策会議が開催。

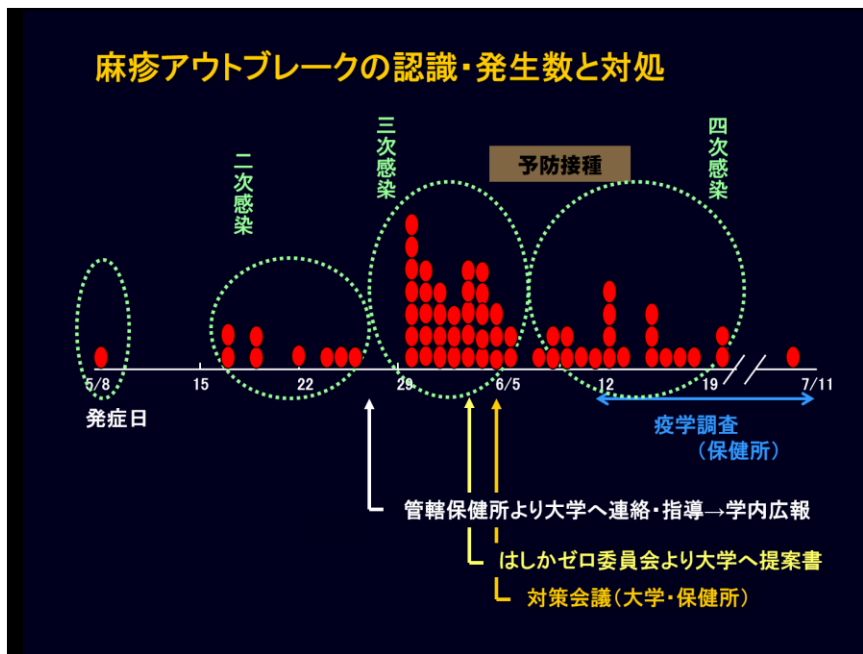
麻疹アウトブレイクの認識・発生数と対処



その翌日から一週間の集団予防接種と、後日の保健所による疫学調査する事が決められた。



その後の調査で学生だけで65名の発生が判明した。

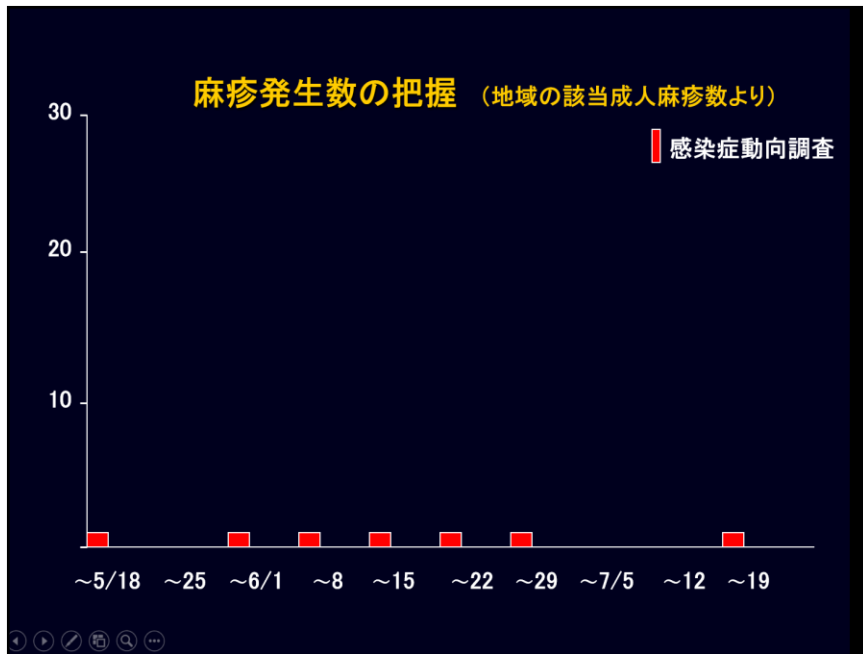


☆ 2次感染、

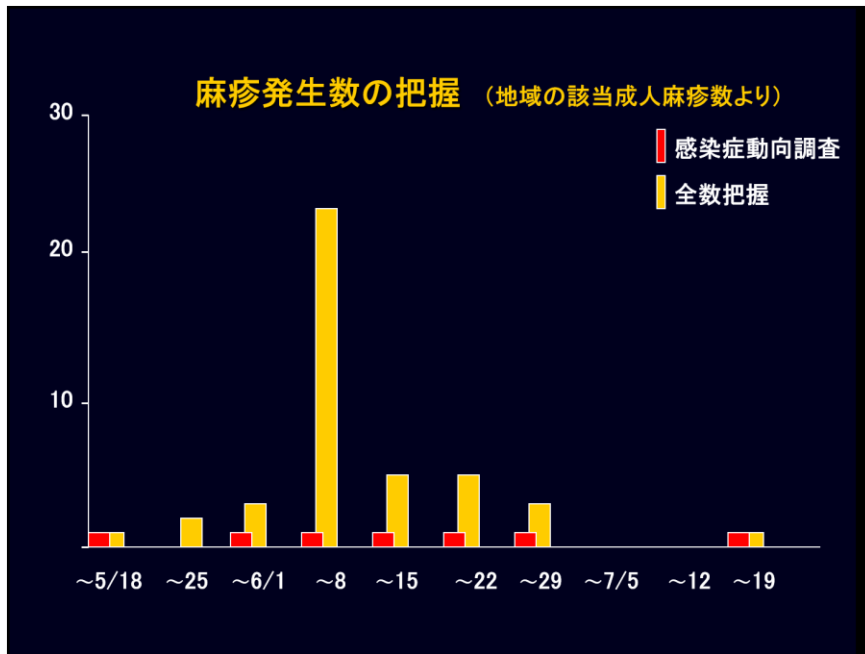
☆ 3次感染、

☆ 4次感染とされます。

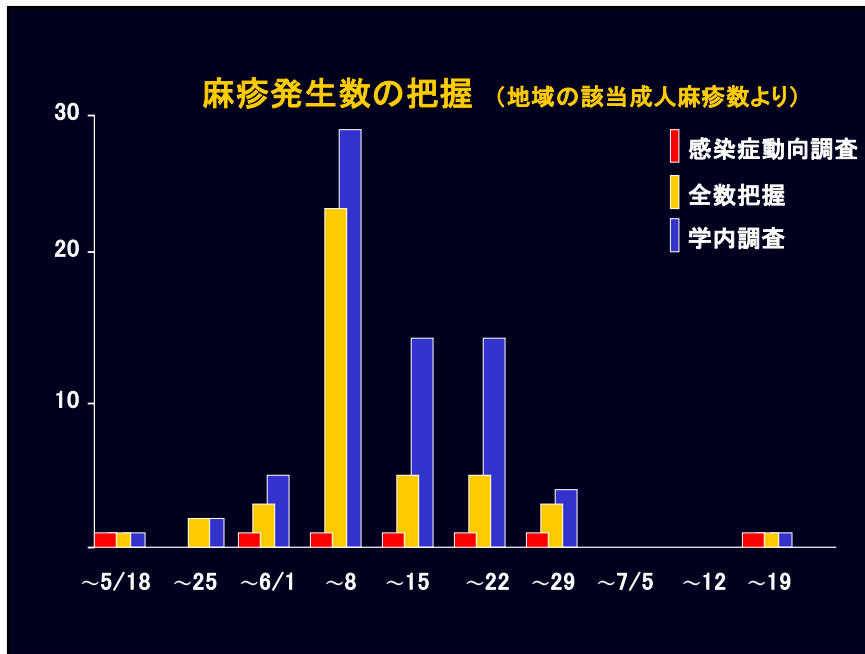
3次感染時期の集団接種であったが、次の4次感染で押さえ込むことが出来たと思う。



この地区の成人の感染症動向調査から見ると、このアウトブレイクはぜんぜん判りません。



全数把握を実施していることで判るようになる。



全数把握といっても実際にはこれだけが抜けていた。



学校の玄関に張られた予防接種案内のポスター。

至急！はしか(麻疹)ワクチンを接種しましょう！

** 現在、当学園において、はしか(麻疹)が流行しています!! **

はしか(麻疹)は怖い病気です

麻疹は麻疹ウイルスの飛沫(咳やくしゃみなどから)感染・空気感染によって起こる病気です。感染力が非常に強く、免疫を持たない人は、麻疹患者と同じ室内にいただけで、または麻疹患者が今までいた部屋に入っただけで、高い割合で感染します。麻疹にかかると、10～12日の潜伏期のあと、発熱・せき・鼻汁・めやに・発疹などの症状がでます。時には重症となり、死にいたることもある怖い病気です。

麻疹ワクチン接種をしたことがない方へ

予防接種が最も効果的です
 医学の進歩した今日でも、重症の麻疹の治療は困難です。何よりも麻疹を予防することが重要で、それには予防接種が最も効果的です。

小さい頃に麻疹ワクチン接種をした方へ

再度のワクチン接種をお勧めします
 麻疹ワクチン接種をしても、年数が経つと、麻疹ワクチンにより獲得した免疫が次第に減弱してきて、麻疹にかかることがあります。
 実際に、現在、当学園における麻疹発病者の3人にひとり以上は過去に麻疹ワクチンを接種しています。

麻疹にかかったかどうか、また、ワクチン接種したかどうか分からない方へ

ワクチン接種をして下さい
 一度麻疹にかかられた方が、麻疹ワクチン接種をうけても問題はないといわれています。

あなたひとりの問題ではありません!!
 あなたの感染は、あなたの周りの人々—家族や友人—を感染の危険にさらすことになります。また、母親に麻疹の免疫がないと生まれてくる赤ちゃんも免疫を持たず、生まれた直後から、麻疹感染の危険にさらされることになります。1歳未満の麻疹はさらに重篤なものとなります。
 将来のことも考え、ぜひこの機会に、接種をうけておかれることをお勧めします。

松任保健所

別の案内ポスター。



学内のテレビでの予防接種の案内。



大学のHPでの予防接種案内。



集団接種の様。会場の体育館の外まで列が続いている。



玄関の中。



検温している所。



問診票に記入しているところ。



診察の順番待ち。



診察風景。この診察をしている先生が最初に大学に乗り込んだ先生。



接種への列。奥のテントでは女子の診察。



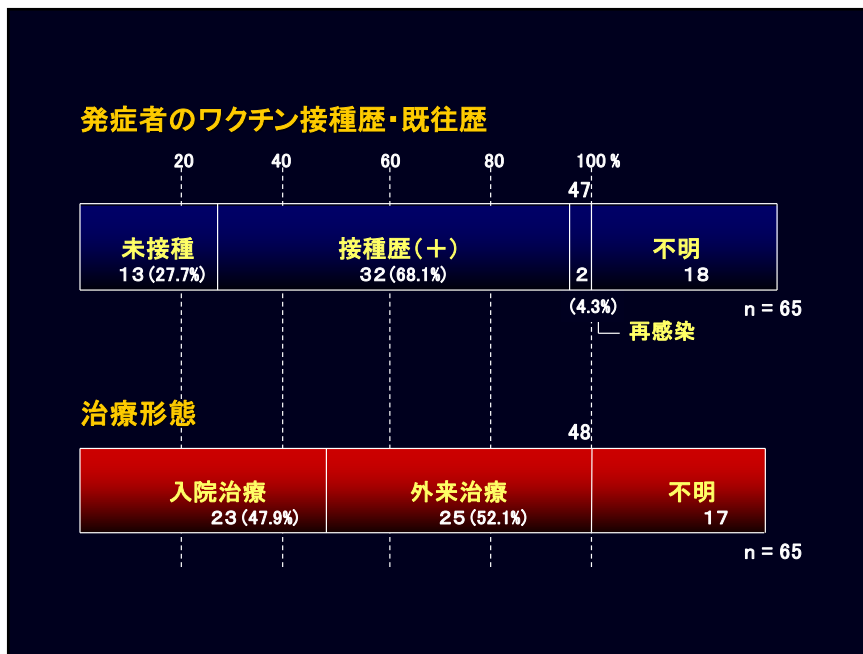
接種風景。たまたま私。この様な接種風景が6日間
続きました。

ワクチン接種者				
所属	対象数	接種数	接種率	備考
大学学生	7,512	5,010	66.7%	大学生・留学生
高専学生	647	612	94.6%	
教職員・その他	939	746	79.4%	関連企業・出入り業者を含む
合計	9,098	6,368	70.0%	

医療従事者	(接種期間:2003/6/4~7/16 集団接種:6/6.7.9.10.11.14)			
	集団接種日		左記以外	合計
	派遣	診療所	診療所	
医師	54		25	79
看護師	98	12	50	160
その他	120	30	75	225
合計	272	42	150	464

費用 大学が全額負担

- ★ 予防接種ですが大学生は7500人中5000人、高専の生徒もいまして600人強、教職員も750人(70歳過ぎの名誉教授や研修施設への送り迎えのバスの運転手も接種)、合計約9000人該当者中約6500人弱が接種を受けた。
- ☆ 医療スタッフはのべ464人が駆り出す。医師は金沢大学小児科医局員、複数の小児科医師がいる病院、育児休暇などのフリーターの小児科医、そして半分臨床をリタイアされている偉い先生方にも御協力頂いた。
- ☆ これらの費用は
- ☆ これらは大学が全額負担した。なお、市中の医療機関で接種した学生には6000円の補助がなされました。



★ 麻疹(はしか)に罹った学生の65名のうち、判明している47名中32名約70%が以前に予防注射を受けていた。

☆ また48名中23名・約半分が入院加療されていた。

大学側の対処

- ・麻疹既往、予防接種歴のアンケート
- ・麻疹ワクチンの接種勧奨、集団接種
- ・接種費用の負担
- ・疫学調査の協力
- ・学内外の対外交流試合等の参加自粛
- ・学内開催集会の自粛

国際学会を学外に変更し開催
市民公開講座の中止

新入学生(個々に郵送)

- ・麻疹既往・予防接種歴の調査票
- ・麻疹ワクチン接種勧奨

★ 大学の対応をまとめました。

★ 大学では独自に学生全員に麻しんの既往・予防接種歴のアンケートをとりました。

・ 先程のスライドの様に麻しんワクチンの接種勧奨をして、集団接種の場を設けました。

・ また、全額／接種費用を負担しました。

・ 保健所による個人面談による疫学調査の為、学生を呼び出したり、場所を提供したりして協力して頂きました。

・ 学外での交流試合等の／参加自粛を呼びかけました。

・ また、学内での集会を自粛するよう呼びかけ、実際、国際学会も学内から学外のホテルで／急遽変更されて開催されましたし、／また市民公開講座も中止されました。

★ 本年度の新入生には／麻しんの既往歴や予防接種歴等の問い合わせとワクチンの接種勧奨の書類を個々に郵送しました。

まとめ

施設の麻疹アウトブレイク

- ・早期の検出には
施設名入りの記載の迅速全数把握が有用
- ・医療機関・行政・施設の緊密な連携作業が大事
- ・集団予防接種(無料)で流行を阻止できたと思われる

麻疹ワクチンの2回接種が必要なのでは
全国・県内の交流試合等で学生・生徒間の麻疹が拡散
感染症動向調査(定点)では成人の流行が捉えられない
費用全額負担した大学の英断に拍手

- ★ **まとめ (クリック注意)**
麻しんのアウトブレイクを早期に検出するには迅速全数把握が有用であり、その中の施設名の記載が役に立ちました。
 - ★ 医療機関・行政・施設の緊密な連携作業が大きな役割を果たしました。
 - ★ 無料である集団接種が／流行を阻止できたと思われました。
 - ★ VF (Vaccine Failure) も多く、麻しんは2回の予防接種を検討する時期ではないかと思われました。
 - ★ 学生間では交流試合等のクラブ活動で／麻しんが全国・全県に拡散する事が判りました。
 - ★ 定点の感染症動向調査では成人の流行が捉えられない事が判りました。
 - ★ 最後に費用を全額負担した大学の英断に敬意を表したいと思います。
- 以上、麻しん全数把握と大学の麻しんアウトブレイクについて報告しました。
ありがとうございました。